

福島県三島町
広報

平成26年5月2日発行
(毎月第1金曜日発行)

Public relations
of Mishima-town,
Fukushima in Japan

みしま

2014

May
皐月

5

No.254

今年も新緑のナラ林で会いましょう

第28回ふるさと会津工人まつり

【6月7日(土)・8日(日)開催】



宮下地区と間方地区の事業紹介を熱心に聞く参会者の方々

「美しい村づくり」 宮下・間方の事例を紹介 「町民ひろば」に40人が参加

5月
目次

- 2 駒啼瀬歩道橋完成
- 3 町民ひろば開催される
- 4 TownNews8 みしまの出来事
三島中入学式／三島小入学式／三島保育所入所式／有害鳥獣駆除員委嘱／新旧区長会／三島小交通教室／老人クラブ連合会総会／がんばる中小企業に佐久間建設工業株式会社

- 6 町民記者通信
大山祇神社で春祭／宮下大火の日
に無火災祈願祭／春季火災予防運動が始まる／歩道をきれいに／春日神社 春の例大祭／桧原地区の春の観音講例祭

- 8 民話 第38話 みそう台
こんにちは。協力隊です。Vol.7

- 9 宮下病院からのお知らせ「新任医師のごあいさつと患者送迎バス路線・時刻の変更」／保健・子育て・健康づくり予定／心配ごと相談予定／総務省から電波利用環境保護周知啓発強化期間のお知らせ

- 10 就職支援講座／ご寄附／町の人口と世帯／山火事に注意／防霜対策本部設置／5月の納税／会津坂下警察署から

11 新採用職員の紹介

12 第28回 ふるさと会津工人まつり

志津倉山開き



完成式で記念のくす玉を割る参列者の方々
(左から) 布川孝宏駅長、二瓶隆司町長、杉明彦県会津若松建設事務所長、杉山純一県議会議員、小柴修一町議会議長、渡部一郎川井区長

只見川ビューポイント遊歩道 駒啼瀬歩道橋完成

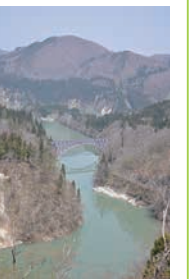
たくさんの人を結ぶ「架け橋」に
只見川ビューポイントは、絶景を眺めようと多くの観光客が訪れます。特にSLの運行時には大勢のカメラマンで賑わう人気の場所です。
しかし、これまでビューポイントに行くためには、国道252号の車道を通行しなければならず、交通量も多く、歩行者の安全が心配されていました。
そのため、県では平成24年度から国道252号川井橋に並行する、延長40mの歩道橋工事を着工し、この度完成しました。橋の名前は公募によって「駒啼瀬歩道橋」に決まりました。
完成式は4月26日、道の駅尾瀬街道みしま宿で行われ、くす玉開きのあと、渡り初めが行われました。
ビューポイントがたくさんある観光客で賑わい、駒啼瀬歩道橋が、町と大勢の観光客を結ぶ、「架け橋」となることが期待されています。



福島県大沼郡三島町 みしままち

三島町は、福島県の西部を流れる只見川沿いの小さな町です。優良な「会津桐」の産地として知られるほか、小正月の行事「サイノカミ」や、野山の材料で作る「編み組細工」などの伝統が受け継がれ、「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

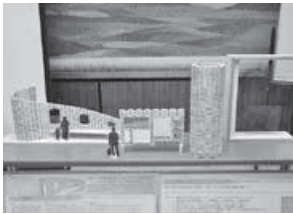
■面積 90.83km² ■人口 1,850人 (4月1日現在)



1



2



3

1. 講演した「日本で最も美しい村」連合の依田真美資格審査員 2. 町民ひろばの最後に行われたペアインタビューでは、参加者それぞれの想いが語られた。3. 会津大学短期大学の柴崎ゼミが製作した、町内案内看板のモデル(案)

☎ 地域政策課地域政策係
(48) 5533

その後、宮下まちづくり委員会代表の佐久間宗一さん、間方地区の菅家壽一さんが三島町地区支援事業補助金を活用した事業紹介を行ったほか、役場地域政策課から、美しい村づくり事業の説明と会津大学短期大学部による町内統一看板の案が発表されました。

町民ひろばの後半では、「二人ひとりの思いを語るペアインタビュー」が行われ、参加者らは、二人一組になり、自身がこれまで取り組んできた町づくりに関する活動や、その活動を実施する際に大切に心がけてきたことなどを話す場が設けられ、ペアを組んだ参加者らはそれぞれの想いを語り合いました。
参加者からは「普段自分の想いを伝える機会はなかなか無いので、少し戸惑った」「普段は冗談ばかり話している人が、町づくりに対して、真剣に熱い想いを話しているのがとても印象的だった」といった感想が聞かれました。

テーマは
「美しい村づくり」

参加者一人ひとりが
想いを語る

身近な活動の継続で
町を美しく

『ちよつと花を植えてみようか』『ちよつと家の周りをきれいにしてみようか』。そんな身近な活動が、一歩一歩広がれば、三島はもっと美しくなります。

今年度、町では美しい村事業として、町内一斉清掃活動と美しい村花植え運動を予定しています。これらの事業は、これまで各地区で町民のみなさんが行ってきた活動を『日本で最も美しい三島町』として、町全体で美しい村への想いを共有し、継続していくことを目的としています。町では皆さんの美しい村への取り組みを応援します。

町の予算や各種事業を説明 新旧区長会

新旧区長会は4月9日、町民センターで開かれ、各地区から昨年度と今年度の区長の方々が出席しました。今年度の区長委嘱が行われ、代表して近藤勇彦宮下区長に二瓶町長から委嘱状が手渡されました。続いて、役場の係長職以上の職員紹介、町政方針、財政状況、業務の説明が行われました。

また、西方地区の坂内洋二区長が区長会長に選出され、質疑応答など、協議事項の進行を務めました。



町側からの説明を聞く区長の方々。



自転車で宮下町内を通行した児童たち

しっかり守ろう交通ルール 三島小交通教室

三島小交通教室は4月15日に行われ、全校児童が参加しました。会津坂下警察署三島駐在所の三瓶裕巡查部長が、自転車に乗るときの注意点などについて講話しました。続いて「家庭の交通安全推進員」に全校児童が委嘱され、代表して中丸みちるさん（小6）に委嘱状が手渡されました。その後、実際に宮下町内に出て、1年生は歩いて、2年生から6年生は自転車に乗って、交通ルールを守った通行を実践しました。

「ねたきり」ゼロを目標に 町老人クラブ連合会総会

町老人クラブ連合会総会は4月10日、町民センターで行われ、多くの会員が出席しました。二瓶一男会長が「健康で生きがいを持って暮らせる明るい長寿社会づくりと、ねたきり老人ゼロを目標に元気に活動していきましょう」とあいさつしました。総会では事業計画および予算が承認され、グラウンドゴルフや輪投げなどの健康づくり事業や、交通事故防止の講習会の開催など、様々な事業が行われます。



町民センターで行われた町老人クラブ連合会総会

がんばる中小企業に選定される 佐久間建設工業株式会社

佐久間建設工業株式会社が「がんばる中小企業・小規模事業者300社」に選ばれました。同社の佐久間源一郎代表取締役が認定の報告に役場町長室を訪れました。「がんばる中小企業・小規模事業者300社」の選定は、経済産業省が全国の中小企業と小規模業者の中から、地域経済の活性化や地域貢献など、様々な分野で活躍している中小企業・小規模事業者・商店街の取り組みを評価し選定するものです。



二瓶町長に選定の報告をする佐久間源一郎代表取締役

思いやりを持ち協力しあう生徒に 三島中に11人が入学 全校生徒は33人

三島中入学式は4月7日に行われ、男子5人、女子6人、計11人が中学の門をくぐりました。新一年生は、緊張した様子で式に臨みました。馬場勇校長は「大震災で一人では生きられないことを学びました。思いやりの心を持ち、力を合わせて協力しあう生徒になってください」と式辞を述べました。新一年生を代表して坂内遥人君が誓いの言葉を述べ、在校生を代表して二瓶葉里さんが歓迎の言葉を述べました。



男子5人、女子6人、計11人が三島中に入学した



三島小に入学した10人の児童たち

10人の新一年生を温かく祝福 三島小に10人が入学 全校児童は55人

三島小入学式は4月7日に行われ、男子5人、女子5人、計10人が入学しました。新一年生は名前を呼ばれると元気に返事をし、黄色い帽子と教科書を受け取りました。三星了一校長は「笑顔であいさつすること、友達と力を合わせることに生活すること」三つの学校生活の約束を教えました。また矢澤源成教育長は保護者の方々に対し、「家庭・地域と学校の信頼を築き、教育力の向上にご協力いただきたい」と話しました。

楽しく元気に遊んでね 三島保育所に12人が入所

三島保育所入所式は4月4日に行われ、5歳児から2歳児までの12人が入所しました。五十嵐乃里枝所長は「園児の数はいませんが一人ひとりに目を配り、安心して子どもを預けられる環境を作ります」と話しました。【三島保育所職員】▶所長＝五十嵐乃里枝▶副所長・主任保育士＝佐久間絹江（5歳児・4歳児担当）▶保育士＝大竹真理子（未満児）、佐藤克吉（3歳児）、星加代子（未満児補助）▶調理師＝真田多恵子



お母さんやお父さんに付き添われて入所した子どもたち

熊などによる被害防止に努める 有害鳥獣駆除員を13人に委嘱

平成26年度の有害鳥獣駆除員の委嘱状の交付が4月18日に行われました。駆除員を代表して、秦正信さんが二瓶町長から委嘱状を受け取りました。（有害鳥獣駆除員の皆さん）▶隊長 秦正信さん、副隊長 佐藤好一さん、二瓶政一さん、阿部政敏さん、阿部通利さん、海老名健さん、大島昇一さん、角田清一さん、二瓶義徳さん、菅家藤一さん、坂内澄男さん、小松信さん、青木正幸さん 以上13名



二瓶町長から有害鳥獣駆除員の委嘱状が手渡された



歩道をきれいに 消防団宮下班

文・写真 町民記者 小島 純さん（宮下）



入学式を間近に控えた3月30日、三島町消防団宮下班では、町内の歩道清掃を実施しました。班員たちは自動車ポンプで歩道の泥やゴミを取り除きました。

この清掃活動は、新学期を迎える児童生徒たちがきれいな歩道で通学できるように、毎年この時期に行われています。

春日神社 春の例大祭 桧原地区

文・写真 町民記者 佐々木邦雄さん（桧原）



桧原地区春の例大祭は4月12日に春日神社で行われました。前日に神社係員が本殿内を清掃したほか、のぼり旗を掲げ、しめ縄の張り替えなどを行いました。当日は青木基重宮司がお祓いを行い、神社総代長の阿部通利さんと区長の海老名英機さんにより、豊穰と災害や災厄が除かれ、人々が平和で豊かな生活を営めるようにと祈願された玉ぐしを捧げました。参加者は春の到来を感じながら楽しいひとときを過ごしました。

桧原地区の春の観音講例祭 桧原地区

文・写真 町民記者 佐々木邦雄さん（桧原）



桧原地区の観音講は4月16日に行われました。観音講は観音信仰により、日常生活の安泰や豊穰、安産などを願って結ばれたものと言われています。

当日は朝6時から地区の観音様様の境内を清掃し、のぼり旗を掲げ、午後1時から本堂内で、観音様のご慈悲をいただきながら、感謝のおつとめを行い、ご詠歌を歌いあげ、心が洗い流されました。直会はお茶やお菓子、手料理が出され世間話や健康長寿に感謝して楽しい時間を過ごしました。

大山祇神社で春祭 早戸地区

文・写真 町民記者 五十嵐信一さん（早戸）



早戸地区居平の大山祇神社で4月13日、春祭（祈年祭、鎮火祭）が行われました。清々しく晴れ渡った空の下、6名の氏子が集まりました。この日のために、神社総代長の佐久間定雄さんが中心となって準備を進めてきました。今回の祭典は、神社総代の顔ぶれが4月1日から新しくなって最初の祭となりました。参拝者全員が地区の安全、住民の健康と幸せを願って祈りをささげました。青木基重宮司からは、「春祭に鎮火祭が行われるようになったのは、宮下地区で大火災があった時からです。」というお話がありました。

宮下大火の日に無火災祈願祭 宮下地区

文・写真 町民記者 小島 純さん（宮下）



宮下地区の無火災祈願祭は4月11日、三島神社で行われました。昭和17年4月11日に発生した宮下大火では、ほとんどの家屋が焼失し、焼け野原となりました。その惨事を忘れないように、毎年この日に町内の無火災を祈願しています。

祈願祭では青木基重宮司の神事にのっとり、町消防団や宮下地区、各事業所の代表の方などが玉ぐしをささげ、無火災と生活の安全を祈りました。

春季火災予防運動が始まる

文・写真 町民記者 小島 純さん（宮下）



春の防火パレードは4月6日に行われました。これは春季火災予防運動に合わせて行われるものです。午後12時30分に役場前をパトカーを先頭にして、消防車、広報車などが車列をつくって町内全域を回り、町民の防火意識の向上を図りました。

一緒に広報紙をつくりませんか

◎ 町民記者募集 ◎

町民記者は、現在7人の方に委嘱していますが、やってみたいという方をさらに公募します。気軽に楽しく、広報紙づくりに加わりませんか。

※必ず定期的にということではありません。可能な範囲でご協力をお願いするものです。

▶公募人数＝数人程度▶業務＝「広報みしま」への寄稿（町内の各種活動・話題等で、広報する内容として認められるもの）▶方法＝写真と記事の提供（手渡しでも電子メールでもお受けします）▶貸与＝小型デジタルカメラ1機、腕章▶報償金＝寄稿1件につき2千円【応募先】役場 地域政策課 ☎（48）5533

民話



第38話 みそう台

元話 若林茂さん（滝谷）
再話 五十嵐七重さん（西方）

滝谷小字に自滝原ちゅう処あんだ。今、そこは水田が三町歩ばかりで廻りに畑地があつて、大昔の人が住んでただべえ。そこに、権現岩ちゅう見事な岩あつて、昔から素晴らし清水が出たんだわい。その辺りを「みそう台」ちゅつて、そのいわれになつて昔話があんだぞ。

さて、権現岩のふもとに数軒の村があつてな、熱心に味噌造りしてる爺さんと婆さんがおつたそうだ。

なんでもこの自滝原は、土地が肥えて何でも良い作になつただど。わけでもない大豆は馬鹿良いがな出来るもんだがら、村の人は大豆をいっぱいこしやつて、いろんなものと交換して豊かに暮らしてたど。

熱心な味噌作りの爺さん婆さんの味噌は、特に上等

な味噌でな、清水のおかげで出来る権現岩の（のろ）を混ぜて、様々な物を味噌漬けにするもんだがら、「あそここの味噌は特別だなあ」「あそここの味噌は特別だなあ」どつて、近所の村がら喜ばちえだど。

さて、そんな折り隣村の大峯に奇病が出て、どんどん流行つてこめらめも年寄りも果ては、稼ぎ盛りの男てえも死んちまがら困つてあつたど。

山伏姿の権現様が大峯さこらつて、ヤレヤレ気の毒に思われただべえ、洞窟さ籠もつて一心に祈禱されたど。したれば、満願の日に

お告げがあつただど。「山をひとつ越えろと、滝谷と言う村あり。その爺さん婆さんの造りし味噌は、格別のものなれば、それを貰い受け、笹の葉に包んで焼き、病人に食べさせよ」

大峯は、貧しかったがら塩しか食つてなかつたの。権現様の言われるように大峯さ来たかつたが、なにしろみんなが弱つてだべえ、なじよしんべとなやんで

らこれまた有り難いことに、弘法大使様が通りかかつてな、「そうか。どれどれ、私が行つて味噌を、旨い味噌を持つてくつかんな」がおつてる病人の頭をなでながら、山越えてみそ

う台の爺さん婆さんから、味噌さずけて貰つてつたど。そして、笹の葉に包んで焼いて貰つて、大峯の人はたちまち治つちまつただど。大峯の人は、滝谷の人だれも弘法大師さまも、そしてあの権現様も有り難くてなあ、いついつまでも語りぐさにしたじゅうわ。

権現様が、大峯と滝谷を何回も登つたり下つたりしやつたべえ、その時から、あそここの岩を権現様つて言うようになつたど。そして、そこら一帯を「みそう台」と俗字名になつてんのな。

Vol.7

人数が少ないことのメリット

三島町地域おこし協力隊 三浦 健太郎

こんにちは。協力隊です。

気温の上昇とともに雪も消え、過ごしやすいなってきました。こちらに来てからもうすぐ1年が経ちますが、今頃の時期が、1番過ごしやすい気がします。

さて、先月号では児童、生徒の人数が少ないことのデメリットについて考えを述べましたが、今回は人数が少ないことのメリットを考えてみたいと思います。

まず、1人1人に目が行き届きやすいということですね。私が小中学生の時は1クラスに30〜40人はいたので、10数人ほどの三島では、2倍以上も目を配ることが出来ます。地域の方も、子どもたちを覚えやすいと思います。また、人数が多い場合に比べ1人1人の役割が増え、責任感が強くなるのではないのでしょうか。

そして、私が1番良いと感じたのは一人一人が大切にされる事です。

実際にそう感じたのは昨年8月の成人式の時です。町が小中学校の訪問やストラップづくり体験、交流会などの様々なプログラムを用意してくれていました。私自身の成人式は式典終了後はすぐに解散となり少し味気なかったのですが、なおさら、三島の成人式を見た時は町がこんなにいろいろなしてくれることに驚きました。これは人数が少ないからこそ出来る事です。

このように人数が少ないことのメリットは、たくさんあります。単純な考えかもしれませんが、メリットを生かし、デメリットを改善することが、子供たちの成長や将来、さらに三島町の発展のためにも必要なのではないのでしょうか。

県立宮下病院から

新任医師のごあいさつ／ 患者送迎バス路線・時刻の変更

県立宮下病院 院長 黒沢正喜

●新任医師のごあいさつ

平成26年4月の人事異動により柏木真人医師が離任し、新たに2名の医師が着任いたしました。

小山 大輔 先生



4月1日に宮下病院に赴任しました小山大輔です。前任地は自治医大で、主に白血病や悪性リンパ腫などの診療、研究に従事しておりました。宮下病院では内科を担当させていただきます。よろしくお願いいたします。

佐藤 悠 先生



4月より宮下病院に勤務することになりました佐藤悠と申します。自治医科大学を卒業し、福島県立医科大学附属病院に2年間勤務いたしました。内科全般の診察、治療に従事いたします。よろしくお願いいたします。

●「患者送迎バス」路線・時刻の変更について

平成26年5月から地域の皆さまの受診が多い「整形外科」の診療機会を管内全域に広げるとともに、利便性の向上のため次のように変更いたします。

- ・毎月第2・第4水曜日は、金山町（川口）方面のバス路線を延長し、昭和村まで運行します。
- ・毎週火・水・金曜日は、柳津町（ふれあい館）方面まで運行します。

地域との連携を深めながら、心ある医療の提供に努め、
皆さまに信頼される病院を目指してまいります。

●県立宮下病院事務部 ☎（52）2321
三島町大字宮下字水尻 1150 番地

保健・子育て・健康づくり

●町民課 福祉係 ☎（48）5565



実施予定

●総合検診

6月13日⑤・15日⑥・16日⑦・17日⑧
8:00～ 町民センター

●子宮がん検診

6月10日⑨ 9:30～ 町民センター

●4カ月児健診

5月13日⑨ 11:15～ 坂下厚生総合病院
6月10日⑨ 11:15～ 坂下厚生総合病院

●乳幼児健診

5月15日⑩ 13:10～ 町民センター
※乳児、1歳6カ月児、2歳児の健診です。

●足腰げんき教室

▶室内運動編

5月7日⑪ 13:30～ 町民センター
6月10日⑪ 13:30～ 町民センター

●心の健康相談（※事前申し込み必要）

5月19日⑫ 13:30～ 福寿草
【申込先】町民課福祉係 ☎（48）5565

※この実施予定は、別に配布しました平成26年度健康づくり年間予定表から転記しています。

心配ごと相談

5月15日⑬ 9:30～ 福寿草

●町社会福祉協議会 ☎（52）3344

総務省からのお知らせ

電波はルールを守って 正しく使いましょう

6月1日～10日は

電波利用環境保護周知啓発強化期間です

《電波の混信・妨害についてのお問い合わせ》

総務省 東北総合通信局 相談窓口

☎ 022 (221) 0641

交流センター山びこへ配属になりました川合です。町で生きる、そして生きた人々が築き上げた素晴らしい自然や文化、それらを大切に育みつづけるこの三島町が大好きです。

町外、県外の出身ではございますが、町のため、町民の皆様のために働く機会をいただきました。これまでの経験を活かしつつ、町史編さんなど歴史文化関係の業務を中心に、一所懸命に取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

▼学歴Ⅱ桃山学院高校、近畿大学、東北芸術工科大学大学院修了
▼趣味Ⅱ読書、歴史探索
▼好きな言葉Ⅱ誠心誠意

交流センター山びこ 学芸員
川合正裕
かわい まさひろ 32歳 大阪府



町民課福祉係に配属となりました阿部です。生まれも育ちも三島町で、松原の出身です。学生時代は陸上競技をやっており、特に競歩という珍しい種目だったためか自分をご存知の方もいらっしゃるようで、大変恐縮です。

学校を出たての半人前で、町民の皆様方にはご不便をおかけするかと思います。日々誠心誠意業務にあたなり、一日も早く一人前の職員になれるよう精進してまいりますのでよろしくお願ひします。

▼学歴Ⅱ県立坂下高校、福島大学、福島大学博士前期課程修了
▼趣味Ⅱ自転車ツーリング、プロダミン、日本酒飲みくらべ
▼好きな言葉Ⅱ誠実であれ

町民課 福祉係
阿部孝寛
あべ たかひろ 25歳 松原



総務課総務係の川島です。出身は大石田です。主な担当業務は消防関係で、そのほか防犯、選挙、統計などを担当します。

前職は、東京でIT関係の仕事をしておりましたが、異動により当時の職場から離れる事になったのを機に、三島に戻って参りました。

前職とはまったくの畑違いの仕事ではありますが、一所懸命頑張つて参りますので、皆様、宜しくお願ひ致します。

▼学歴Ⅱ県立坂下高校卒、東北電子専門学校卒
▼趣味Ⅱ読書、自動車、パソコン
▼好きな言葉Ⅱ泰然自若

総務課 総務係
川島昇
かわしま のぼる 31歳 大石田



4月から三島町保育所で勤務している佐藤です。他の先生や園児から「かつちゃん先生」と呼ばれています。元気だけが取りえなので、年齢を気にせず、子どもと一緒に成長していきたいです。

保育所は子どもが行く所と思われませんが、地域の方と交流すること、もっと楽しく笑顔いっぱい場所になっていけると思っています。みなさんぜひ遊びに来てくださ。誰でも行きたくなる保育所を目指して頑張りますので、どうぞよろしくお願ひします。

▼学歴Ⅱ県立喜多方工業高校、東北文化学園専門学校卒
▼趣味Ⅱツーリング、食べ歩き
▼好きな言葉Ⅱなんとかなるさ

三島町保育所 保育士
佐藤克吉
さとう かつよし 31歳 喜多方市



会津坂下警察署からのお知らせ

三島町での刑法犯 (3 月)

0 件

その電話 かけ直してみよう！！

4 月に会津地区で孫の名前をかたる詐欺被害が発生しました。孫の名前をかたる男から「仕事で集金した現金が入ったバッグを電車内に置き忘れてしまった。今すぐ 300 万円必要なので貸して欲しい。」との電話があり、直接受け取りに来た孫の同僚を名乗る男に現金 300 万円を手渡ししてしまったものです。

◆なりすまし詐欺を疑うキーワード

- ・息子や孫などの身内を名乗る。
- ・声、携帯電話番号が変わった。
- ・仕事、借金、投資、異性で失敗したからお金が必要。
- ・口座に振り込ませる。または同僚友人が取りに行く。

◆上記に該当する電話があったら

- ・家族から元々知らされている電話番号にかけ直す。
- ・他の家族や警察署に相談する。
- ・確認が取れるまで絶対にお金を渡さない。

街頭犯罪発生件数 (1月～3月)

区 分	管 内	三島町
強 盗		
空き巣ねらい	2	1
忍 び 込 み		
事務所荒らし		
出 店 荒 ら し		
自 動 車 盗		
オートバイ盗		
自 転 車 盗	1	
自販機ねらい		
車 上 ね ら い		
ひ っ た く り		
部 品 ね ら い		
強制わいせつ		
街頭犯罪合計	3	1
全 刑 法 犯	18	1

※全刑法犯には街頭犯罪以外（器物損壊、暴行、傷害、万引き、詐欺など）の犯罪発生件数が含まれます。

山火事に注意

山火事は、空気が乾燥している冬から春先にかけて多く発生しています。火の元の取り扱いに注意し、未然に山火事を防ぎましょう。

【山火事のポイント】

- ・枯草など燃えやすいものがある場所ではたき火をしない。
- ・風が強いときや空気が乾燥しているときはたき火をしない。
- ・たき火等、火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火する。
- ・たばこのポイ捨てはしない。
- ・火遊びをしない

山火事は火の回りが早く、消火しようとして煙に巻かれ亡くなる方もいます。火災が発生した場合や発見した際は、無理して消火しようとせず、速やかに 119 番通報してください。

☎会津坂下消防署 三島出張所

☎ (52) 3032

霜に注意

防霜対策本部設置

4 月 21 日～5 月 31 日

会津中部に霜注意報が出た場合、防災無線で一斉通報します。(午後 8 時まで対応)



5 月の納税

納期限 6 月 2 日

▶国民健康保険税 第 1 期

▶介護保険料 第 1 期

忘れずにお納めください。

役場 町民課 町民係

会津地域若者サポートステーションから

就職支援講座「ホンキの就職」 受講生募集のお知らせ

会津地域若者サポートステーションでは、就職に必要な知識を身に付け、面接練習を通して「自己PR」や「志望動機」を伝えるコツを学ぶ「ホンキの就職」を実施します。

▶対象者 就職活動を実施する方

▶参加費 無料

▶日 程 6 月 16 日、19 日、23 日、26 日の 4 日間

▶時 間 13：00～17：30

▶場 所 みとみ学園本校 2 階

(会津若松市材木町 1 丁目 8-15)

☎会津地域若者サポートステーション

☎ 0242 (32) 0011

ご寄附 ありがとうございました

町へのご寄附

舟 木 良 平 様 (岡山県)

町社会福祉協議会へのご寄附

(ご遺志によるもの)

板 橋 文 一 様 (滝 原)

佐久間 宗 一 様 (宮 下)

長谷川 徳 光 様 (川 井)

若 林 正 光 様 (滝 谷)

町の人口と世帯

4 月 1 日現在

人口	1,850	-5	出生	2
男	888	-2	死亡	0
女	962	-3	転入	12
世帯	817	-10	転出	19

③住民基本台帳による数値です。増減は前月との比較、出生・死亡・転入・転出は前月 1 か月間に届出のあった人数です。

第28回 ふるさと会津 工人まつり 6/7(土)8(日)

会場／三島町生活工芸館前

時間／7日④ 9:00～16:00、8日④ 9:00～15:00

▶全国各地の手作り工芸品を展示即売（170店予定）

▶地元料理の模擬店

④三島町生活工芸館 ☎ 0241 (48) 5502

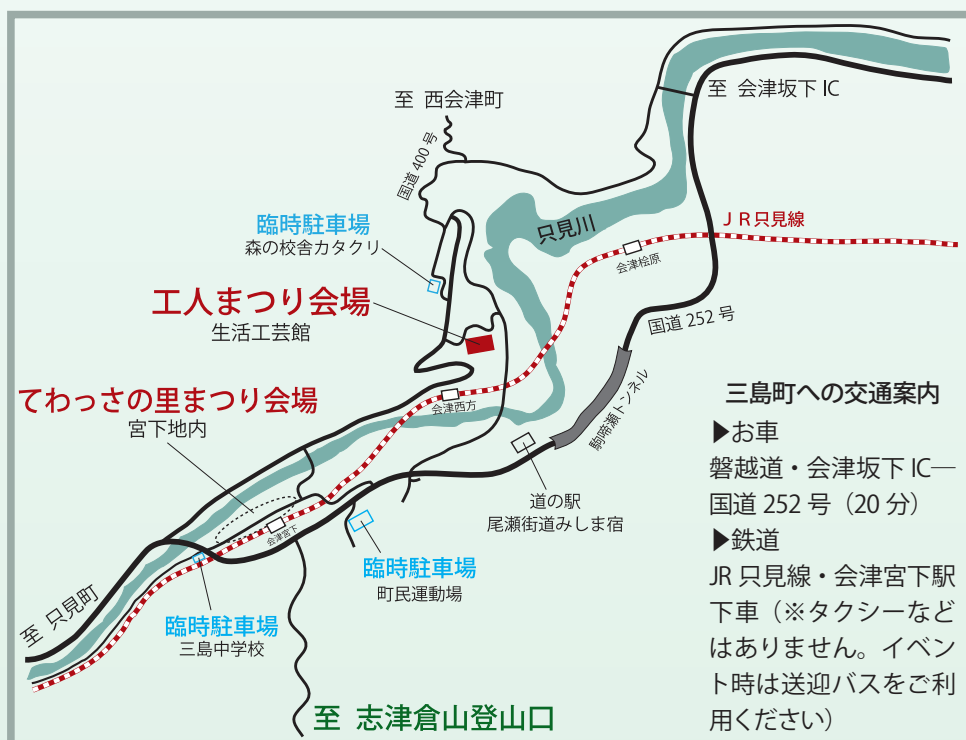
《同時開催》**てわっさの里まつり** 会場／宮下地内

第7回**山と木の市場** 会場／名入地内
(工人まつり会場から徒歩5分)

【工人まつり】三島町と全国各地から約170人の工人が集まり、初夏の風吹くナラ林に店を並べます。

お願い

工人まつり会場周辺への駐車はできません。臨時駐車場から巡回バスで、工人まつり会場・てわっさの里まつり会場へ送迎いたしますので、係員の誘導に従ってください。



ブナの森へ行こう。 志津倉山開き 6/1(日)

▶標高 1,234m ▶歩行時間＝約4時間

7:40 送迎バス出発（会津宮下駅前）

8:20 登山口にて安全祈願、登山開始

11:30 山頂抽選会

（下山後、登山口で地元の山菜汁を用意しています）

※帰りの送迎バスは利用者の下山状況を見て二回に分けて出発します。

【出発予定時間】1回目 13:00、2回目 14:00

※登山口には駐車場がありませんので、会津宮下駅前または三島町役場前に駐車し、送迎バスをご利用ください。

④三島町観光協会 ☎ 0241 (48) 5000

【志津倉山】ブナの原生林や巨大スラブ「雨乞い岩」（写真）など自然の魅力たっぷりの登山です。